

件名	長野自動車道 一本松トンネル（下り線）補強設計				
----	-------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P.1 1－1－4 主な履行内容 2次元弾塑性FEM解析「1断面」	P.5 2－1設計条件（3）設計の対象箇所 ①～④変状区間の記載があり、2次元弾塑性FEM解析「4断面」ではないでしょうか。	設計書に記載の通り、2次元弾塑性FEM解析の対象は「1断面」が正となります。
2	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2－2 現地踏査	現地踏査の編成及び踏査日数の区分・種別は「トンネル設計 トンネル一般図作成」でよろしいでしょうか。異なる場合は区分・種別についてご教示ください。	現地踏査については、調査等積算基準「第5編 設計」における5-2-3現地踏査「トンネル設計 トンネル一般図作成」を適用することを想定しております。 踏査日数については、特記仕様書に記載の回数（＝日数）を想定しております。
3	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2－3 2次元弾塑性FEM解析	2次元弾塑性FEM解析について、採用している歩掛基準は「全国標準積算資料土質調査・地質調査 2－1－4（4）②二次元弾塑性FEM解析（弾塑性解析）」（Ⅱ－12）でよろしいでしょうか。異なる場合は採用している積算基準をご教示ください。	その通り想定しております。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2－4 土留工詳細設計	土留工詳細設計の区分について、深さ8m未満か深さ8m以上のかでどちらで計上しているかご教示ください。	深さ8m未満を想定しております。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2－8 交通費・宿泊費	設計打合せ及び現地踏査それぞれの交通費・宿泊費について、積算上の起点、公共交通機関利用の有無をご教示ください。公共交通機関を使用しない場合は片道所要時間、有料道路(ETC)の利用の有無・回数をご教示ください。	積算上の基地は東京都庁を想定しております。 また、公共交通機関は使用することを想定しております。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	現地踏査	①「現地踏査」について、どの歩掛を計上しているか、設計の種類（区分及び種別）をご教示ください。 ②現地踏査の計上数量については、①で示された歩掛を2回分計上する、という理解でよろしいでしょうか。	①現地踏査の編成については調査等積算基準「第5編 設計」における5-2-3現地踏査「トンネル設計 トンネル一般図作成」を適用することを想定しております。 ②踏査日数については、特記仕様書に記載の回数（＝日数）を想定しております。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2次元弾塑性FEM解析	①適用する歩掛は、「全国標準積算資料 土質調査・地質調査 令和7年度改定歩掛版」の「二次元弾塑性FEM解析（弾塑性解析）」を適用すると考えてよろしいでしょうか。 ②①の場合、「二次元弾塑性FEM解析（弾塑性解析）」のすべての項目を計上すると考えてよろしいでしょうか。 ③①の場合、解析対象は2ケースのため、「③計画の実行」及び「④結果の整理検討」は、2ケース分を計上すると考えてよろしいでしょうか。	①その通り想定しております。 ②その通り想定しております。 ③その通り想定しております。

件名	長野自動車道 一本松トンネル（下り線）補強設計				
----	-------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
8	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	土留工詳細設計	①適用する歩掛は、以下どちらを採用していますでしょうか。(ア)でも(イ)でもない場合、適用する歩掛及び設計条件をご教示ください。 (ア) 調査等積算基準 5-7-2 構造物設計の標準歩掛 (A) 土留工 (イ) 設計業務等標準積算基準書 13-1-1 土留工詳細設計 自立式 ②①（ア）を適用する場合、以下の条件をご教示ください。 ・ 深さ ・ 基準長に対する補正係数（B） ・ 設計区分による標準歩掛の補正（S） ・ 類似構造物の場合の標準歩掛の補正（R） ・ 設計の複雑化による標準歩掛の補正（C） ・ 幅員の増減による標準歩掛の補正（D） ・ 階段施工で将来の拡幅（二期施工）を考慮して設計する場合の標準歩掛の補正（E） ・ 現橋の拡幅設計を行う場合の標準歩掛の補正（F） ③①（イ）を適用する場合、設計項目は「設計計算」「設計図」「数量計算」でよろしいでしょうか。	①設計業務等標準積算基準書「13-1-1 土留工詳細設計 自立式」を適用することを想定しております。 ③設計計画以外を計上することを想定しております。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	工事目的物別数量総括表	①「工事目的物別数量総括表」について、適用する歩掛は、「トンネル」の「1工事分」を計上すると考えてよろしいでしょうか。	その通り想定しております。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	設計打合せ	①設計打合せの計上人工は、特記仕様書2-7に記載の人工と考えてよろしいでしょうか。 ②初回打合せは現地踏査に含まれていると考え、計上しないという理解でよろしいでしょうか。	①その通り想定しております。 ②初回打合せは現地踏査に含まれませんので、計上願います。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	交通費・日当・宿泊費について	①打合せ及び現地調査について、起点は東京都庁（新宿駅）と考えてよろしいでしょうか。 ②打合せは「宿泊無し」で、公共交通機関（鉄道（新幹線）、路線バス）にて計上と考えてよろしいでしょうか。 その場合、起点は新宿駅と考えてよろしいでしょうか。 ③打合せの回数は、初回を除く5回分を計上すると考えてよろしいでしょうか。 ④現地調査は「宿泊あり」で、ライトバンにて計上と考えてよろしいでしょうか。 ⑤ライトバンを計上する場合、基地から現地までの往復（往路4時間、復路4時間）と、現地作業（運転時間2時間）を計上と考えてよろしいでしょうか。 ⑥高速料金は計上していますでしょうか。計上する場合、起点、終点及び回数をご教示ください。 ⑦宿泊費の単価は令和8年1月の単価を採用していますでしょうか。 ⑧普通旅費の職級別の宿泊数、及び、連続宿泊費の職級別の宿泊数をご教示ください。	①その通り想定しております。 ②その通り想定しております。 ③特記仕様書に記載の回数を計上願います。 ④現地調査は「宿泊なし」を想定しております。車種についてはその通り想定しております。 ⑤ライトバンの計上は長野駅から一本松トンネルまでを想定しております。 ⑥その通り想定しております。なお、高速道路の起終点、回数については貴社の計画に基づきお考え下さい。 ⑦宿泊は想定しておりません。 ⑧宿泊は想定しておりません。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	現地踏査	・ 「現地踏査」については、調査等積算基準（R7年度）「第7編 維持関係設計等」の「7-3-5 現地踏査」の編成【技師A 1.15人、技師 B 1.15人】を計上するという認識でよろしいでしょうか。 そのほかを準用する場合、参考としている基準書、該当項目をご教示いただけますでしょうか。	現地踏査については、調査等積算基準「第5編 設計」における5-2-3現地踏査「トンネル設計 トンネル一般図作成」を適用することを想定しております。 踏査日数については、特記仕様書に記載の回数（＝日数）を想定しております。

件名	長野自動車道 一本松トンネル（下り線）補強設計				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
13	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	現地踏査	<p>・「現地踏査」については、調査等積算基準（R7年度）「第7編 維持関係設計等」の「7-3-5 現地踏査」に則っているとした場合の質問です。</p> <p>金抜設計書を確認させていただくと、数量一式で計上されておりますが、編成【技師A 1.15人、技師 B 1.15人】は1回あたりの編成として考え、本積算では2日×1回＝2日計上（編成【技師A 2.30人、技師 B 2.30人】）という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>また特記仕様書には現地踏査回数2回と表記されております。2回とは基準書記載の「踏査日数及び回数：2日×1回」を1回あたりの現地踏査と捉え、4日計上（編成【技師A 4.60人、技師 B 4.60人】）の認識になりますでしょうか。もしくは、あくまでも編成【技師A 1.15人、技師 B 1.15人】を一式として計上されるという認識でしょうか。現地踏査の考え方について、ご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>現地踏査については、調査等積算基準「第5編 設計」における5-2-3現地踏査「トンネル設計 トンネル一般図作成」を適用することを想定しております。</p> <p>踏査日数については、特記仕様書に記載の回数（＝日数）を想定しております。</p>
14	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2次元弾塑性FEM解析	<p>・2次元弾塑性FEM解析は、標準歩掛にはなく、歩掛公表もありませんが、参考としている歩掛参考資料など、ご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>2次元弾塑性FEM解析については、「全国標準積算資料土質調査・地質調査 2-1-4(4)②二次元弾塑性FEM解析（弾塑性解析）」を適用することを想定しております。</p>
15	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	土留工詳細設計	<p>・「土留工詳細設計」については、調査等積算基準（R7年度）「第5編 設計」の「5-7-2 構造物設計の標準歩掛（A）」の「土留工（深さ8m未満）」（詳細設計）もしくは「土留工（深さ8m以上）」（詳細設計）のどちらか準用するという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>上記以外の場合は参考としている歩掛参考資料などをご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>土留工詳細設計については、設計業務等標準積算基準書「13-1-1 土留工詳細設計 自立式」を適用することを想定しております。</p>
16	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	<p>工事発注用図面作成 図面修正 A 1</p> <p>工事発注用図面作成 図面修正 B 1</p> <p>工事発注用図面作成 図面修正 C 1</p>	<p>・「工事発注用図面作成 図面修正A1,B1,C1」につきまして、調査等積算基準（R7年度）「第5編 設計」の「5-11-2 標準歩掛（1）図面修正」の「図面修正A」、「図面修正B」、「図面修正C」の比較的簡易を適用するという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>その通り想定しております。</p>
17	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	工事発注用図面作成 数量計算	<p>・「工事発注用図面作成 数量計算」につきまして、調査等積算基準（R7年度）「第5編 設計」の「5-11-2 標準歩掛（3）数量計算」を適用するという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>その通り想定しております。</p>
18	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	工事発注用図面作成 工事目的物数量総括表	<p>・「工事発注用図面作成 工事目的物数量総括表」につきまして、調査等積算基準（R7年度）「第5編 設計」の「5-13 工事発注用数量表作成」の「5-13-1 適用」の「（1）工事目的物別数量総括表」の「トンネル」を適用するという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>その通り想定しております。</p>

件名	長野自動車道 一本松トンネル（下り線）補強設計
----	-------------------------

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質 問 事 項	回答（発注者使用欄）
19	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	電算機使用料 2次元弾塑性FEM解析 電算機使用料 土留工詳細設計 電算機使用料 図面修正 電算機使用料 数量計算	・「電算機使用料 2次元弾塑性FEM解析」、「電算機使用料 土留工詳細設計」について、各々の直接人件費に対して何%の計上を見込んでおられますでしょうか。 また「電算機使用料 図面修正」、「電算機使用料 数量計算」につきましては各々の直接人件費の3%で算出する認識でよろしいでしょうか。 上記以外の場合は参考としている参考資料などをご教示いただけますでしょうか。	「電算機使用料 2次元弾塑性FEM解析」：直接人件費に対して10%を想定しております。 「電算機使用料 土留工詳細設計」：直接人件費に対して2%を想定しております。 「電算機使用料 図面修正」：その通り想定しております。 「電算機使用料 数量計算」：その通り想定しております。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	交通費・宿泊費	・「交通費・日当・宿泊費」（設計打合せ）につきまして、利用交通手段は公共交通機関を想定し、東京都庁（JR新宿駅）から東日本高速道路株式会社長野工事事務所（長野駅）までを計上されているという認識でよろしいでしょうか。	その通り想定しております。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	交通費・宿泊費	・「交通費・日当・宿泊費」（現地踏査）につきまして、利用交通手段は連絡車（ライトバン運転）を想定し、東京都庁から現地（長野自動車道 一本松トンネル）までの現地踏査を行う際の各箇所2日（計2往復分）を計上されているという認識でよろしいでしょうか。 その場合、高速料金も想定し、宿泊費は計上しないという認識でよろしいでしょうか。	利用交通手段については起点から長野駅までは公共交通機関、長野駅から一本松トンネルまでについてはライトバンによる計上を想定しております。 踏査日数については、特記仕様書に記載の回数（＝日数）を想定しております。 高速道路料金、宿泊費についてはその通り想定しております。